

「日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年1月20日 第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P31 <表皮がもつ防御機能>

誤) 表皮 1 m²あたり1,000~1,500個存在

↓

正) 表皮 **1 mm²**あたり1,000~1,500個存在

正) 1mm²

表皮 **1 m²**あたり
1,000~1,500個存在

メラノサイト (色素形成細胞)

基底細胞の間に点在する、**樹状突起**をもつ細胞。

メラノサイトの数は、人種や個人の肌色に関係なくほぼ一定です。メラノサイト内には**メラノソーム**というラグビーボールのような形の袋があり、その中でメラニンがつくられます。つくられたメラニンは、樹状突起からまわりの表皮角化細胞へ引き渡され、やがて**ターンオーバー**によって排出されます。

メラニンができるまで

チロシナーゼという酵素がチロシン(アミノ酸の一種)を**ドーパ**、**ドーパキノン**へと**酸化**させます。**ドーパキノン**は反応性が高いため、自動的に**酸化**が進み**メラニン**になります。

「チロシナーゼにより**酸化**」 「自動で**酸化**」

チロシン → ドーパ → ドーパキノン → メラニン

[正誤表]

・P151 <サンケア指数 (SPF) の理論値と実際>

誤) ※何も塗らない状態で太陽光に当たって25分で肌が赤くなる明るい肌色の人が、SPF24の日焼け止めをムラなく塗布し、汗などで取れない条件で使う場合

↓

正) ※何も塗らない状態で太陽光に当たって25分で**肌が赤くなる人**が、**SPF50**の日焼け止めをムラなく塗布し、汗などで取れない条件で使う場合

サンケア指数 (SPF) の理論値と実際

SPF・PAは効果測定試験の国際的な基準で**肌1cm²あたり2mgの製品を塗布するなどの条件で測定した理論値**です。実際にその時間、日焼けを防げるわけではありません。

理論値 **SPF50 × 25分 = 1250分**

※何も塗らない状態で太陽光に当たって25分で**肌が赤くなる明るい肌色の人が**、**SPF24**の日焼け止めをムラなく塗布し、汗などで取れない条件で使う場合

正) 肌が赤くなる人 正) SPF50

「日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年1月20日 第1刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・ P169 <活性酸素による肌への影響>

誤) 線維芽細胞のダメージ

↓

正) 表皮角化細胞のダメージ

正) 表皮角化細胞

表皮 線維芽細胞のダメージ

細胞が傷ついたり、DNAがダメージを受けると、炎症が起こりバリア機能が低下するため、乾燥や肌荒れに

乾燥 肌荒れ